

第48期 決算公告

2024年6月20日

大分県大分市中央町2丁目9番22号
大分保証サービス株式会社
代表取締役 菊口 邦弘

貸借対照表 (2024年3月31日現在)

(単位: 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	7,259,323	流 動 負 債	222,324
現金及び預金	3,073,624	リース債務	356
代位弁済求償債権	157,291	未払金	51
有価証券	4,100,000	未払費用	1,627
前払費用	144	前受収益	66,792
仮払金	3,192	未払消費税	3,595
未収収益	56,756	預り金	833
貸倒引当金	△ 131,685	未払法人税等	143,952
固 定 資 産	870,016	賞与引当金	5,114
有形固定資産	214,234	固 定 負 債	2,039,585
建物	45,482	長期前受収益	574,408
建物付属設備	5,090	リース債務	249
構築物	76	役員退職慰労引当金	3,100
什器備品	279	退職給付引当金	14,306
リース資産	523	保証債務引当金	1,447,521
土地	162,782	負 債 の 部 合 計	2,261,909
無形固定資産	14,982	(純資産の部)	
電話加入権	377	株 主 資 本	5,867,431
ソフトウェア	6,189	資 本 金	20,000
ソフトウェア仮勘定	8,415	利 益 剰 余 金	5,847,431
投資その他の資産	640,799	利益準備金	5,000
投資有価証券	55,000	その他利益剰余金	5,842,431
関係会社株式	27,000	別途積立金	4,100,000
長期前払費用	616	繰越利益剰余金	1,742,431
繰延税金資産	558,183	純 資 産 の 部 合 計	5,867,431
資 産 の 部 合 計	8,129,340	負 債 ・ 純 資 産 の 部 合 計	8,129,340

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 移動平均法による償却原価法（定額法）により行っております。

その他有価証券

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法により行っております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

1998年4月1日以降に取得した建物並びに2016年4月1日以降に取得した建物付属設備については定額法、それ以外の有形固定資産は定率法を採用しております。

無形固定資産

定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。

リース資産

リース期間を耐用年数とした定額法を採用しております。残存価額については零としております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

破産更生債権等の特定の債権については、個別債務者ごとに予想損失率を算定し、予想損失額に相当する額を計上しております。

賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、当期末に在籍する役員を対象に、内規に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職金の支給に備えるため、当期末に在籍する従業員を対象に、退職金規程に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。

保証債務引当金

保証債務による損失に備えるため、当社の基準に基づき計上しております。なお、当該引当金は会社計算規則第6条2項1号に規定する引当金であります。

(4) 収益の計上基準

約束した財またはサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財またはサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

2. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額

146,685円 77銭

1株当たり当期純利益

14,163円 87銭